

沖縄工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	産業創造セミナー
科目基礎情報						
科目番号	3201			科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報通信システム工学科			対象学年	3	
開設期	通年			週時間数	2	
教科書/教材	授業中に配布する資料など					
担当教員	神里 志穂子,兼城 千波					
到達目標						
産業や仕事に関心を持ち、自分の進路に関して考えるきっかけをつかみ、基礎的なビジネス関連用語を理解するとともに簡単な事業計画書を作成し、社会の仕組みを考えることができることを目標とする。 【VII-B】 集められた情報をもとに、状況を適確に分析することができる。 【VII-B】 与えられた目標を達成するための解決方法を考えることができる。 【VII-C】 企画立案から実行するまでのプロセスを持続可能性の実現性を配慮して実行することができる。 【VII-C】 高専で学んだ専門分野・一般科目の知識・教養が、企業及び社会でどのように活用されているかを理解し、技術・応用サービスの実施ができる。 【VII-C】 地域や企業の現実の問題を踏まえ、その課題を明確化し、解決することができる。 【VII-C】 問題解決のために、最適なチームワーク力、リーダーシップ力、マネジメント力などを身に付けることができる。 【VII-C】 技術者として、幅広い人間性と問題解決力、社会貢献などの必要性を理解できる。 【VIII】 集団において、合意形成のための基礎的技術を理解し、問題解決、アイデア創造等の活動ができる。 目標・成果に関して、現状と目標との乖離から解決すべき課題を見つけ、必要な情報を収集・分析・整理し、課題を発見することができる。 【VIII】 目標・成果に関して、現状と目標との乖離から解決すべき課題を見つけ、必要な情報を収集・分析・整理し、課題を発見することができる。 【IX】 目標達成のために他者と協調・協働して行動できる。組織やチームの目標と自身の役割分担を理解し、目標達成するために多面的な観点から行動を考えることができる。他者の意見を尊重しながら、当事者意識を持って成果をあげることができる。 【IX】 課題解決や目標達成に向けて、事実を冷静に受け止め、複数の観点から検証を加え、目的達成のための判断を下し、他者に方向性を示し、動機付けができる。目標達成のためのチームの構築ができ、自らやり甲斐を感じて責任を持って行動することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
産業や仕事に関心を持ち、自分の進路に関して考えるきっかけをつかむ。	産業や仕事に関心を持ち、自分の進路に関して具体的に考えることができる。		産業や仕事に関心を持ち、自分の進路に関して考えることができる。		産業や仕事に関心を持つ。	
基礎的なビジネス関連用語を理解し、社会の仕組みを考えることができる。	基礎的なビジネス関連用語を確認し、実際の社会の仕組みの概念を具体的に考えることができる。		基礎的なビジネス関連用語を確認し、実際の社会の仕組みの概念を考えることができる。		基礎的なビジネス関連用語を確認できる。	
簡単な事業計画書を作成できる。	簡単な起業計画書の作成において、自分の意見を積極的に言うことができ、他人の異なる意見をまとめながら、グループの計画としてまとめ、発表することができる。		簡単な起業計画書の作成において、自分の意見を積極的に言うことができ、他人の異なる意見を聞くことができる。		簡単な起業計画書の作成において、自分の意見を言える。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	起業家による講演で創業の経緯と経営課題、経営学分野の講義を通じてビジネス関連基礎知識を学び、参考資料とサンプルに基づいてグループ単位で事業計画書を作成する。					
授業の進め方・方法	前期評価：定期試験（ビジネス関連試験）（50%）とレポート（50%）で評価する。 後期評価：起業企画書と発表（100%）で評価する。 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	目標・授業概要および進め方を説明する【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		2週	ビジネスの基礎(1)	起業とは何か？ビジネスとは？【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		3週	ビジネスの基礎(2)	ビジネスを起こすとは？（1）DVD鑑賞含む【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		4週	ビジネスの基礎(3)	ビジネスを起こすとは？（2）目標・目的、何がしたいのか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		5週	ビジネスの基礎(4)	ビジネスを起こすとは？（3）誰をターゲットにするのか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		6週	ビジネスの基礎(5)	ビジネスを起こすとは？（4）何をどんなふうに行うしていくか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		7週	ビジネスの基礎(6)	ビジネスを起こすとは？（5）何をどんなふうに行うしていくか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		8週	ビジネスの基礎(7)	ビジネスを起こすとは？（6）何をどんなふうに行うしていくか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
	2ndQ	9週	ビジネスの基礎中間試験	ビジネスの基礎の中間試験【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		10週	ビジネスの基礎(8)	起業に必要なもの（1）DVD鑑賞含む【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		
		11週	ビジネスの基礎(9)	起業に必要なもの（2）思い立った時にすること【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】		

後期		12週	ビジネスの基礎(10)	起業に必要なもの（３）会社設立前にすること【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		13週	ビジネスの基礎(11)	起業に必要なもの（４）会社設立前にすること【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		14週	ビジネスの基礎(12)	起業に必要なもの（５）会社設立後にすること【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		15週	ビジネスの基礎(13)	起業に必要なもの（６）会社設立後にすること【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		16週	期末試験	ビジネスを起こすとは？（６）何をどんなふうに行うか【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
	3rdQ	1週	事業計画(1)	起業企画書の作り方（グループ編成）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		2週	事業計画(2)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		3週	事業計画(3)	ビジネスプランコンテスト説明会【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		4週	事業計画(4)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		5週	事業計画(5)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		6週	事業計画(6)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		7週	事業計画(7)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		8週	事業計画(8)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
	4thQ	9週	事業計画(9)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		10週	起業企画書成果発表会	進捗共有会（２チーム／学科）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		11週	事業計画(10)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		12週	事業計画(1 1)	起業企画書作成（チーム）【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		13週	起業企画書成果発表会（１）	学科別発表会【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		14週	まとめ(1) 事業計画書作成	学科別発表会【VII-B）、【VII-C）、【VIII）、【IX】
		15週	まとめ(2) 事業計画書作成	教員による総合評価と科目目標達成度の確認
		16週		

評価割合							
	試験	発表	相互評価	レポート	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	30	0	30	0	0	100
基礎的能力	20	10	0	10	0	0	40
専門的能力	5	5	0	5	0	0	15
分野横断的能力	15	15	0	15	0	0	45